



健康の森 ウォーキングガイドマップ

金沢の森を歩く

スタート 京浜急行線 [金沢文庫駅] → ゴール 金沢自然公園



「鎌倉天園へ」「金沢自然公園へ」の案内板に沿って進みます

町の喧騒を忘れるほどの雑木林の中を山道が続きます。山道のため急な坂や階段があります。

江戸の時の名残りを感じられます

見晴し良好

バス停「金沢動物園」土・日・祝のみ運行

出口を出て左へ、大通りに出たら右

バス停「夏山坂上」毎日運行

西口の階段を降りたら右手へ。線路沿いを進みます

ウォーキングコース	
コースのみどころ	
スタートからの距離	
横浜市民の森	
神社・寺院	
学校	
警察・交番	
消防署・出張所	
病院	
市役所・区役所	
国道・県道	
信号	
交差点名	
踏切	
公園・緑地・農地	
トイレ	
ベンチ	
東屋	
階段	
勾配の急な坂道	



金沢の森を歩く

江戸の昔に思いを馳せながら、豊かな森を楽しむコース。金沢自然公園では四季を彩る植物に出会えます。

- S スタート 京浜急行線 [金沢文庫駅]
- G ゴール 金沢自然公園 参考 バス停「夏山坂上」より京急金沢文庫駅行きのバスあり
- 所要時間 約 2.5 時間～ 3.5 時間
- 距離 約 5 km

市民の森とは...

昭和 46 年度からスタートした横浜市独自の緑地を保存する制度。緑を守り育てるとともに、山林所有者の方々のご協力により、市民の憩いの場として利用させていただくものです。

※市民の森は愛護会の方が園路清掃などの維持管理をしています。

フィールドマナー

- 静けさを乱さない
- ゴミはうちまで
- ポイ捨てはしない
- 森の園路からはずれない
- 森の利用時間は日の出から日没まで

▶お問合せ
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
TEL:045-671-2624

コースのみどころ

1 六国峠ハイキングコース



金沢文庫駅から能見堂緑地、金沢自然公園を通り、天園を経て鎌倉まで続くハイキングコースで、かつては、保土ヶ谷道（金沢道）と呼ばれていました。六国峠とは天園を指し、伊豆、相模、武蔵、安房、上総、下総の6ヶ国を眺望できることから名づけられました。町中とは思えない程の豊かな森の中、道端では小さな道祖神が旅人の安全を見守っています。

2 能見堂跡



明治初めまでの地に擲筆山地蔵院があり、能見堂と呼ばれていました。当時は内海がこの地の下まで入り込んでおり見事な眺望が知られていましたが、明（現在の中国）からの渡来僧、心越禪師が能見堂を訪れた際に、故郷の景色を偲び金沢の勝景を漢詩に詠んだことから「金沢八景」の名称が定まりました。これ以降多くの文人が訪れ、また歌川広重がこの地を題材に「武州金沢八景」八連作を描いたことで江戸後期には庶民が遊山に訪れるようになり、交通の要所でもあった堂の隣には茶店も設けられ立ち寄り地として大変賑わいました。現在は、享和 3 年（1803 年）に江戸の庶民百数十人によって建てられた「金沢八景根元地」の石碑が残っています。

春先には、梅林の花で華やぎます。

3 不動池



谷津関ヶ谷不動尊脇につくられた池のため不動池と名付けられました。池前の広場は憩いの空間になっています。

4 保土ヶ谷道（金沢道）



鎌倉から朝夷奈切通、瀬戸橋、称名寺を経て、能見堂から中里、大岡、蒔田、東海道・保土ヶ谷宿へ抜けて江戸へ往還する古くからの幹線道路。江戸時代には、庶民にとって身近な行楽地であった金沢八景、鎌倉、江の島の周遊路として賑わいました。

能見堂跡付近では、点在する資料展示を見ながら旧道の面影を探することができます。



横浜つながりの森
横浜つながりの森は横浜市内最大の緑地。多様な生き物が暮らす貴重なみどりで。

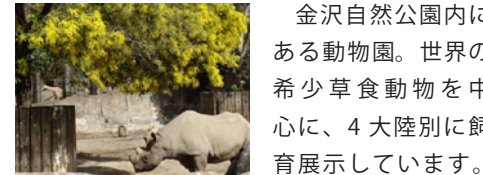
5 金沢自然公園



金沢市民の森、氷取沢市民の森に隣接する自然豊かな公園。外園区は雑木林の丘陵に散策路があります。展望台からは、金沢の中心部を眼下に一望することができます。内園区は動物園、植物区からなっています。植物区にある「ののはな館」では、円山周辺緑地に生息する動植物について、気軽に調べることができます。

金沢区釜利谷東 5	TEL:045-701-0223 (ののはな館)
開園時間 (植物区)	9:00～17:00
	(ののはな館) 9:30～16:30
休園日 (植物区)	年中無休
	(ののはな館) 月 (祝日の場合は翌日、動物園に準ずる)
入園料	無料

6 金沢動物園



金沢区釜利谷東 5-15-1	TEL:045-783-9100
開園時間	9:30～16:30 (入園は16:00まで)
休園日	月 (祝日の場合は翌日)・12/29～1/1 (5・10月は無休)
入園料	大人 500 円 / 高校生 300 円 / 小・中学生 200 円
	毎週土曜日は高校生以下、無料